作業基準

- 1 構内の巡視点検等及び各種測定等の業務について、実施する内容は別表1のとおりとする。
- 2 大切坑口から流出する坑水(原水)の状況を中央監視盤等で観察すること。
- 3 沈殿池からの放流水の状況を中央監視盤等で観察し、状況(pH値、測定時間等)を記録する こと。
- 4 水質等の分析については、受注者は試料を採取し、市が当該業務を委託した試験機関に持ち込むこと。なお、水質の分析は別表2の項目について毎月、脱水ケーキの分析は別表3の項目について埋立処分場への搬出前に実施するので、受注者は試料の採取及び持ち込みについて、試験機関と事前に打ち合わせの上、業務を実施すること。

また、受注者においても可能な限り分析を実施し、記録すること。

- 5 坑水処理に使用する材料は、次のとおりとし、市で発注し準備する。受注者は、材料の在庫の 状況を把握し、在庫が少なくなったらすみやかに市に連絡すること。
 - (1) 中和処理剤は、工業用石灰(特号消石灰)とする。
 - (2) カチオン系凝集剤は、ハイモ㈱製ハイモロックMP-173Hとする。
 - (3) アニオン系凝集剤は、ハイモ㈱製ハイモロックSS-130及びハイモロックAP105 とする。
- 6 委託業務を実施するにあたり、施設全体の清掃を常時行うこと。
- 7 機械類の保守点検及び電気系統計器類の監視を行い、必要な事項は記録すること。
- 8 施設の補修及び改修時において、市と受注者協議の上で、必要に応じて補修及び改修に必要な図 面等を市に提出すること。
- 9 委託業務実施中に、技術的問題又はその他委託業務上の問題が生じた場合は、適切な処置をとるとともに、速やかに市に連絡すること。

(別表1)

構内の巡視点検等

業務内容	場所	回	数	業務内容	場所	回数	女
巡視点検	大切坑 中和施設	毎毎	田田	降雨量測定	雨量計	毎日	3
	送水溝 沈殿池 フィルタープレス	毎毎毎	日日日	放流水 p H測定	放流口	毎日	3
	第3堆積場 西湧上り埋立場 西山堆積場		1 回 1 回 1 回	U字溝スケール除 去	沈殿池	週 2 叵	<u> </u>
原水採水・ p H測定	大切坑	毎	日	pH計校正	中和施設 及び放流口	月1回	<u> </u>
原水流量測定	大切坑	毎	目	汚泥浚渫・ポンプ アップ	沈殿池	随時	寺
pH計電極清掃	中和施設	毎	日	消石灰溶解槽及び 配管スケール除去	中和施設	年1回以上	
中和装置点検整備	中和施設	毎	日				

(別表2) 水質の分析(指定)項目

測	定 項 目/測定月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	①Cd カドミウム	0			0					0			
	② P b 鉛	0			0					0			
原	③T-Hg 総水銀	0											
	④As ひ素	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑤Cu 銅	0			0								
水	⑥ Z n 亜鉛	0			0								
	⑦S-Fe 溶解性鉄	0		0		0		0		0		0	
	⑧SS 浮遊物質量	0			0					0			
	①Cd カドミウム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	② P b 鉛	0			0					0			
処	③T-Hg 総水銀	0											
	④As ひ素	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
理	⑤C u 銅	0			0								
水	⑥ Z n 亜鉛	0			0								
	⑦S-Fe 溶解性鉄	0		0		0		0		0		0	
	⑧SS 浮遊物質量	0			0					0			

(別表3)

脱水ケーキの分析(指定)項目<含有> 脱水ケーキの分析(指定)項目<溶出>

測定項目	測定項目
① Cd カドミウム	① Cd カドミウム
② Pb 鉛	② Pb 鉛
③ T-Hg 総水銀	③ T-Hg 総水銀
④ As ひ素	④ As ひ素
⑤ CN シアン化合物	⑤ CN シアン化合物
⑥ 6-Cr 六価クロム	⑥ 6-Cr 六価クロム
⑦ R-Hg アルキル水銀	⑦ R-Hg アルキル水銀
⑧ PCB ポリ塩化ビフェニル	⑧ PCB ポリ塩化ビフェニル